

根馬和子

防災について

問 過去、本市で起きた自然災害にはどのようなものがあり、それを教訓とした対策は何か。

答 風水害を中心に甚大な被害があり、ハザードマップ作製、防災体制の連絡網を整備している。(市長)

美術館構想について

問 県立吉備路郷土館の無償譲渡を受けて美術館とする筋道はどうか。

答 23年度中に県との合意、24年度中に関係法令の手続きを終え、25年度工事を計画している。(教育長)

問 市民アンケートを行った結果、不要70%、場所不適切は94%だ。どう判断するのか。

答 今までの経緯もあり、美術館としてぜひ進めていきたい。(教育長)

子どもの体力について

問 子どもの体力をどう認識し、対策はどうか。

答 30年前と比較して、落ちている。全校で持久走・長縄跳び等を行い、運動量を確保する。(教育長)

生涯学習の充実

問 元気高齢者への知力開発や問題解決力の講座を望むが。

答 出前講座でできる医療問

申請を検討する。(市長)

給食の地産地消について

問 学校給食に小規模農家の野菜を提供する取組みには農業公社の役割が重要になるが、認識はどうか。

答 農業と商社の部門は分ける。学校給食の食材は農家と作付契約を結び、生産を指導して給食センターへ売って利益を生むことも目指している。この土台として、厚労省の障

題・地方史・情報教育等を公民館や図書館講座として考える。(教育長)



吉備路郷土館

危機管理について

問 47人の職員が被災地で支援活動をした。想定内対応の周知はどうするか。

答 職員47人のレポートを早急につくり、ガラス張り公開市長室や出前講座でも、写真も使って分かりやすく市民に知らせる。(市長)

を図書室とした。(総務部長)



廃止される議場東喫煙所

小西利一

市長と議会の関係について

問 義援金について議会の議決を待たずに、市民に発表するのは勇み足ではないか。

答 私としては、議員一人一人に相談したつもりであったが、その点ではおわびする。(市長)

部長マニフェストについて

問 部長マニフェストは市長の選挙公約と考えていいのか。

答 部長の自発的意思による数値目標であるので、選挙公約ではない。

問 省エネ対策が部長マニフェストに載っていないのはなぜか。

答 それは残念だ。クールビズの一環として、雪舟くんの図柄入りTシャツの提案等もあり、おもしろい企画なので検討する。(市長)

丹下茂

防災対策について

問 現在の防災マニュアルと今後の対策についてどのようなようにしていくのか。

答 災害に備え、想定外のものも想定内としたマニュアルを作成していく。また、防災について情報の伝達が何より大事で、7月から防災メールを配信するシステムを開始していく。防災協定も市内の企

受動喫煙対策について

問 庁舎内全面禁煙がなぜできないのか。

答 喫煙する人も市民なので、その人たちを守るのも私の責任と考えている。(市長)

問 議場東側の喫煙所の廃止についての経緯はどうか。

答 議会運営委員会において議員からの提案として出た議場東側は廃止して、議会の図書室を喫煙場所とし、応接室

業だけでなく近隣の市と結んでいき、有事の際に連携を密にした対応ができるように考えている。(市長)

問 東日本の震災を基にした防災教育を子どもたちに進めていく必要性についてどうか。

答 これまでの防災教育の取り組み、危機管理マニュアルの見直しを行い、市の防災計画を基に、東日本の支援を行った47人の提言や被災地から転入してきている保護者の話、

安全・安心のまちづくりについて

問 ソーラー式防犯灯の推進はどうか。

答 1基100万円と高いので今は考えていない。(市長)



電子黒板を使用した授業(常盤小学校)



そうじゃ「地・食(ち・た)へ」委員会